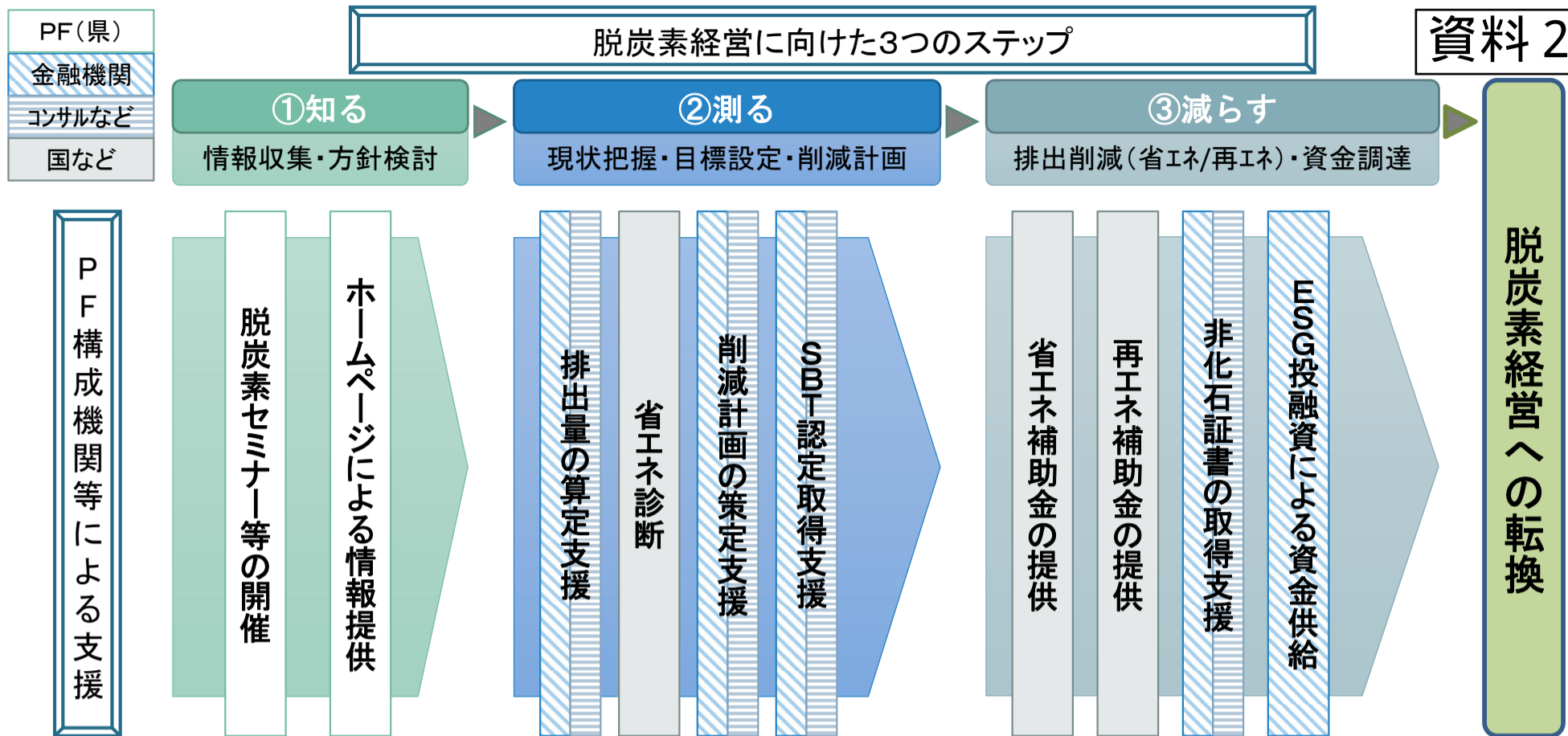


中小企業の脱炭素経営への転換促進

資料 2 - 2



新潟県事業者支援脱炭素推進プラットフォームのWEBサイト(Web PF)では支援制度、先行取組事例、役立つ資料などを掲載



新潟県事業者支援
脱炭素推進プラットフォーム

<https://niigata-jigyousyashien-cn.jp/>



令和7年度、新たに中小企業向けSBT認定取得をモデル的に支援する補助制度を創設

Webプラットフォームによる情報発信



新潟県事業者支援
脱炭素推進プラットフォーム

プラットフォームとは
SBT認定

お役立ち情報
先行取組事例

支援制度
ツール保管庫

新着情報
お悩み質問箱

お問い合わせ



新潟県



MEANING
脱炭素に
取り組む意義

MERIT
脱炭素こないいいこと
あります

STEP
脱炭素に
取り組む方法

SUPPORT
脱炭素への
支援制度



脱炭素役立ち情報、県内事業者の先駆取組事例、脱炭素に関する補助金・融資・支援制度などの情報を掲載

SBT -Science Based Targets-

パリ協定が求める水準と整合した、5~10年先を目標年として企業が設定する温室効果ガス排出削減目標のことで、削減対象は、Scope1、2、3の排出量を合計した「サプライチェーン排出量」です。

SBTの運営機関（SBTi）※に目標を提出し、審査を経て認定を受けることができます。

※SBTiは、世界自然保護基金（WWF）、カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（CDP）、世界資源研究所（WRI）及び国連グローバル・コンパクト（UNGC）の4者からなる共同イニシアティブをいいます。

SBT認定により、顧客等にパリ協定に整合する持続可能な企業であることをアピールできます。SBT認定を受けた企業は日本を含む世界全体で年々増加しており、サプライヤーへのSBT認定を求める企業も増えています。



○の数字はScope3のカテゴリ

Scope1 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼、工業プロセス）

Scope2 他社から供給された電気・熱・蒸気の使用に伴う間接排出

Scope3 Scope1、Scope2以外の間接排出（事業者の活動に関連する他者の排出）

【R7新規】新潟県中小事業者脱炭素経営支援事業補助金

温室効果ガス排出量の多い製造業などの中小企業を対象に、中小企業向けSBT認定取得をモデル的に支援

補助対象経費	中小企業向けSBT認定の取得及び取得に向けた取組に要する費用 ・ 認定支援機関、コンサル等に委託した費用 ・ 申請費用及び海外送金手数料		
補助率	2分の1以内	補助上限額	30万円
公募	一次募集（R7年6月2日～27日）、二次募集（R7年7月7日～25日） ※申請者の業種、所在地等のバランスを考慮して審査し、補助事業者を決定		

	事業所所在地	業種	事業者名
補助事業者 (一次募集)	魚沼市 十日町市	電子部品・デバイス・ 電子回路製造業	株式会社オーテ電気
	上越市	生産用機械器具製造業	オギハラ工業株式会社
	燕市	生産用機械器具製造業	株式会社新武
	燕市	建設業	株式会社氏田組
	上越市	金属製品製造業	新和メッキ工業株式会社
	十日町市	電子部品・デバイス・ 電子回路製造業	宮本警報器株式会社

	事業所所在地	業種	事業者名
補助事業者 (二次募集)	燕市	生産用機械器具 製造業	株式会社エステーリンク
	柏崎市	生産用機械器具 製造業	株式会社オグロ
	新潟市西区	化学工業	株式会社環境科学
	見附市	金属製品製造業	株式会社今井鉄工
	柏崎市	生産用機械器具 製造業	株式会社飯塚鉄工所
	十日町市	建設業	大島電気株式会社
	中魚沼郡津南町	食料品製造業	津南町森林組合
	中魚沼郡津南町	食料品製造業	有限会社津南高原農産
	三条市	非鉄金属製造業	レジエ株式会社



○ 制度の概要

- 新潟県内で、地球温暖化対策に取り組む事業所を「エコ事業所」として登録し、その取組内容を広く紹介
- 取組内容が創意工夫などに優れた事業所を表彰
これまでに延べ60事業所を表彰



令和7年度 表彰事業所

受賞団体(市町村)	主に評価された取組
株式会社越後交通鉄工所 本社(長岡市)、長岡工場(長岡市) 新潟営業所(新潟市中央区)	・前年度比で全社1%削減目標を各部門に展開、四半期毎に活動結果を報告、評価 ・社用車のハイブリッド化。
株式会社タカヨシ 本社工場(新潟市江南区)	・ガスの約40%をカーボンオフセット、電気の約15%を再エネ由来のプランに切り替えることで、令和6年度は前年度比で全体の約30%を削減 ・CO ₂ 排出量算出ソフトの活用、部署毎にKPIを設定し取組を実施
株式会社コーテック 長岡工場(長岡市)	・部署ごとに省エネ担当者と取組内容を決定、毎週(月曜日)のミーティングで成果発表・共有し、モチベーションの維持 ・機械の完全停止日を設定して省エネを実現
上越運送株式会社 上越支店(上越市)	・エコドライブを重点推進し、年2回の講習会・表彰、デジタコ活用、アイドリングストップ設備、毎月の環境会議を実施 ・車両別の燃費・アイドリングデータを日報とデジタコで管理し、燃料使用量をグラフ化して社内指導に活用



地球温暖化対策? 脱炭素経営? 何から取り組めば?



まずは、エコ事業所表彰制度への参加から、はじめてみませんか?

新潟県 エコ事業所表彰制度

新潟県では、地球温暖化対策に取り組む県内の事業所を「エコ事業所」として登録し、取組内容が優れた事業所を表彰しています。

令和7年度表彰事業所



- 株式会社越後交通鉄工所
本社/長岡工場/新潟営業所
- 株式会社タカヨシ 本社工場
- 株式会社コーテック 長岡工場
- 上越運送株式会社 上越支店

表彰事業所の取組内容は [こちら](#)



エコ事業所に登録されると

- エコ事業所の参加マークデータを提供します
会社のホームページ、名刺、パンフレットなどで使用し、社外向けに取組発信をすることで、「地球温暖化対策に取り組む企業」としてイメージアップが期待できます
- 毎年取組を継続することで、社内の取組意識を醸成できます
- 取組内容が優れている事業所を県が表彰します



参加申込

省エネの取組や再エネ導入など、**自社での二酸化炭素の排出削減対策**が対象です

※本県が県外でも、事業所が県内にあれば参加申込いただけます。
※事業所の形態や規模は問いません
(工場・店舗・事務所・営業所・テナントなども対象)

参加申し込み方法の詳細は、[県ホームページ](#)をご覧ください



(二次元コードまたは「新潟県エコ事業所表彰制度」で検索)

制度の流れ



CO₂排出量の算定ってどうすればいいの?

$$\text{CO}_2\text{排出量} = \text{エネルギー使用量} \times \text{CO}_2\text{排出係数}$$



エコ事業所表彰制度においては、Excelの様式に月々のエネルギー使用量を入力すると自社のCO₂排出量が簡単に把握できます

1

エネルギー使用量を把握できるものを準備
例) 請求書など



2

様式(Excel)へ入力

